

平成26年度決算について

平成 27 年 5 月 8 日
九州旅客鉄道株式会社

1. 連結決算

(1) 経営成績

- ・ 営業収益は5期連続増収。全ての利益で増益。

(単位:億円)

	期 末 決 算				記 事
	H25年度	H26年度	増 減	前年度比	
営 業 収 益	3,548	3,574	26	100.7%	5期連続増収(過去最高)
営 業 費 用	3,457	3,446	△ 10	99.7%	
営 業 利 益	90	127	37	140.9%	2期連続の増益
営 業 外 損 益	121	127	6	105.3%	
経 常 利 益	212	255	43	120.5%	2期連続の増益(過去最高)
特 別 損 益	11	21	9	185.2%	
当 期 純 利 益	115	150	34	129.8%	2期連続の増益(過去最高)

※ 連結の範囲

連結子会社 36 社(対前年度末 ± 0 社)、持分法適用関連会社 1 社(対前年度末 ± 0 社)

① 営業収益 3,574 億円 (対前年度比 + 26 億円 / 100.7 %)

- ・ 建設系会社の北陸新幹線関連工事の減などがあったが、当社の鉄道旅客運輸収入やマンション販売収入の増、駅ビルの不動産賃貸収入の増などにより増収。

② 営業費用 3,446 億円 (対前年度比 △ 10 億円 / 99.7 %)

- ・ 当社のマンション販売原価の増などがあったが、建設系会社の北陸新幹線関連工事の減に伴う原価の減などにより減少。

③ 営業利益 127 億円 (対前年度比 + 37 億円 / 140.9 %)

④ 営業外損益 127 億円 (対前年度比 + 6 億円 / 105.3 %)

- ・ 当社の経営安定基金運用収益の増などにより増加。

⑤ 経常利益 255 億円 (対前年度比 + 43 億円 / 120.5 %)

⑥ 特別損益 21 億円 (対前年度比 + 9 億円 / 185.2 %)

⑦ 当期純利益 150 億円 (対前年度比 + 34 億円 / 129.8 %)

(2)セグメントの状況

(単位:億円)

		期 末 決 算			
		H25年度	H26年度	増 減	前年度比
運輸 サービス	売 上 高	1,742	1,745	3	100.2%
	営 業 利 益	△ 149	△ 132	17	－
	経 常 利 益	△ 28	△ 5	23	－
建設	売 上 高	853	803	△ 49	94.2%
	営 業 利 益	40	43	2	107.1%
	経 常 利 益	41	45	3	107.9%
駅ビル 不動産	売 上 高	498	535	37	107.4%
	営 業 利 益	167	184	16	109.9%
	経 常 利 益	167	183	16	109.9%
流通 外食	売 上 高	884	901	16	101.9%
	営 業 利 益	31	24	△ 6	78.9%
	経 常 利 益	32	26	△ 5	81.4%
その他	売 上 高	532	561	28	105.4%
	営 業 利 益	9	16	7	181.8%
	経 常 利 益	10	17	7	169.8%

(経常利益ベースでの比較)

① 運輸サービス 増 収 ・ 増 益

- ・ 売上高及び経常利益は、当社の鉄道旅客運輸収入の増などにより増収・増益。

② 建設 減 収 ・ 増 益

- ・ 売上高は、北陸新幹線関連工事の減などにより減収。経常利益は、原価の減などにより増益。

③ 駅ビル・不動産 増 収 ・ 増 益

- ・ 売上高及び経常利益は、不動産賃貸収入の増やマンション販売収入の増などにより増収・増益。

④ 流通・外食 増 収 ・ 減 益

- ・ 売上高は、ファーストフード店やコンビニ、ドラッグストアの新規出店や農業法人の連結子会社化などにより増収。経常利益は、新規出店に伴う経費の増などにより減益。

⑤ その他 増 収 ・ 増 益

- ・ 売上高及び経常利益は、ブラッサム新宿の開業などによるホテルの売上高の増や昨年度のSJR千早の開業による売上高の増などにより増収・増益。

(3)財政状態

① 資産の部 11,409 億円 (対前年度末比 + 346 億円 / 103.1 %)

- ・流動資産は、たな卸資産の増などにより18億円の増加。
- ・固定資産は、ブラッサム新宿やアミュプラザ鹿児島「プレミアム館」の開業などにより46億円の増加。
- ・経営安定基金資産は、時価評価により282億円の増加。

② 負債の部 3,697 億円 (対前年度末比 + 37 億円 / 101.0 %)

- ・流動負債は、前受金や買掛金の減などにより364億円の減少。
- ・固定負債は、長期借入金が増などにより402億円の増加。

③ 純資産の部 7,712 億円 (対前年度末比 + 309 億円 / 104.2 %)

- ・純資産は、当期純利益や経営安定基金評価差額金などにより309億円の増加。

(4)キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)

	期 末 決 算			記 事
	H25年度	H26年度	増 減	
営業キャッシュ・フロー(Ⅰ)	396	461	65	税金等調整前当期純利益の増
投資キャッシュ・フロー(Ⅱ)	△ 590	△ 692	△ 101	固定資産の取得支出の増
財務キャッシュ・フロー(Ⅲ)	221	198	△ 22	借入金の返済支出の増
増 減 (Ⅰ + Ⅱ + Ⅲ)	26	△ 32	△ 58	
期 首 残 高	127	153	26	
期 末 残 高	153	122	△ 30	

(5)平成27年度通期の連結業績予想

(単位:億円)

	H26年度 実績	H27年度 業績予想	増 減	前年度比
営 業 収 益	3,574	3,672	97	102.7%
(うち鉄道旅客運輸収入)	1,450	1,447	△ 3	99.7%
営 業 利 益	127	130	2	101.7%
経 常 利 益	255	231	△ 24	90.3%
当 期 純 利 益	150	140	△ 10	93.3%

- ・当社のマンション販売収入の増や、JRおおいのシティ及びホテルの開業、ドラッグストアやコンビニの新規出店などにより、営業利益ベースで増収増益。一方、経常利益は、経営安定基金運用収益の減少により減益。

2. 単体決算

(1) 経営成績

- ・ 営業収益は、5期連続増収。全ての利益で増益。

(単位:億円)

	期 末 決 算				記 事
	H25年度	H26年度	増 減	前年度比	
営 業 収 益	1,961	2,001	40	102.0%	5期連続増収(過去最高)
(うち 鉄道旅客運輸収入)	1,439	1,450	10	100.8%	(過去最高)
営 業 費 用	1,980	1,982	2	100.1%	
営 業 利 益	△ 19	18	37	—	2期連続の増益
営 業 外 損 益	135	145	10	107.4%	
経 常 利 益	116	163	47	141.0%	2期連続の増益(過去最高)
特 別 損 益	7	9	2	132.0%	
当 期 純 利 益	72	95	22	131.4%	2期連続の増益(過去最高)

① 営業収益 2,001 億円 (対前年度比 + 40 億円 / 102.0 %)

- ・ 鉄道旅客運輸収入の増や、マンション販売収入の増などにより増収。

② 営業費用 1,982 億円 (対前年度比 + 2 億円 / 100.1 %)

- ・ マンション販売原価の増などにより増加。

③ 営業利益 18 億円 (対前年度比 + 37 億円 / - %)

④ 営業外損益 145 億円 (対前年度比 + 10 億円 / 107.4 %)

- ・ 経営安定基金運用収益の増や子会社からの受取配当金の増などにより増加。

⑤ 経常利益 163 億円 (対前年度比 + 47 億円 / 141.0 %)

⑥ 特別損益 9 億円 (対前年度比 + 2 億円 / 132.0 %)

⑦ 当期純利益 95 億円 (対前年度比 + 22 億円 / 131.4 %)

(2) 財政状態

① 資産の部 10,482 億円 (対前年度末比 + 324 億円 / 103.2 %)

- ・ 流動資産は、未成工事支出金の増などにより5億円の増加。
- ・ 固定資産は、関連事業固定資産の増などにより36億円の増加。
- ・ 経営安定基金資産は、時価評価により282億円の増加。

② 負債の部 3,079 億円 (対前年度末比 + 47 億円 / 101.6 %)

- ・ 流動負債は、前受金の減などにより310億円の減少。
- ・ 固定負債は、長期借入金の増などにより358億円の増加。

③ 純資産の部 7,402 億円 (対前年度末比 + 276 億円 / 103.9 %)

- ・ 純資産は、当期純利益や経営安定基金評価差額金などにより276億円の増加。

(3)平成27年度通期の単体業績予想

(単位:億円)

	H26年度 実績	H27年度 業績予想	増 減	前年度比
営 業 収 益	2,001	2,036	34	101.7%
(うち鉄道旅客運輸収入)	1,450	1,447	△ 3	99.7%
営 業 利 益	18	25	6	135.0%
経 常 利 益	163	143	△ 20	87.3%
当期純利益	95	100	4	105.2%

- ・不動産賃貸収入やマンション販売収入の増などにより、営業利益ベースで増収増益。
一方、経常利益は、経営安定基金運用収益の減少により減益。

(4)鉄道旅客運輸収入及び輸送量の対前年比較

(単位：百万円、百万人キロ)

			期 末 決 算			
			H25年度	H26年度	増 減	前年度比
新幹線	定 期	収 入	2,469	2,576	107	104.3%
		人キロ	186	188	2	101.3%
	定期外	収 入	46,464	46,786	322	100.7%
		人キロ	1,639	1,674	35	102.2%
	計	収 入	48,933	49,362	429	100.9%
在来線	定 期	人キロ	1,825	1,863	37	102.1%
		収 入	29,628	29,382	△ 245	99.2%
	定期外	人キロ	4,069	3,946	△ 123	97.0%
		収 入	65,428	66,325	896	101.4%
	計	人キロ	3,287	3,329	41	101.3%
新在計	定 期	収 入	95,057	95,708	651	100.7%
		人キロ	7,357	7,275	△ 82	98.9%
	定期外	収 入	32,097	31,958	△ 138	99.6%
		人キロ	4,256	4,134	△ 121	97.1%
	計	収 入	111,893	113,112	1,219	101.1%
	定期外	人キロ	4,926	5,003	76	101.6%
		収 入	143,990	145,071	1,080	100.8%
	計	人キロ	9,182	9,138	△ 44	99.5%

(単位：千人)

輸送人員 (全 社)	定 期	211,005	206,353	△ 4,651	97.8%
	定期外	112,778	113,237	458	100.4%
	計	323,783	319,591	△ 4,192	98.7%
輸送人員 (新幹線再掲)	定 期	2,422	2,449	27	101.1%
	定期外	10,157	10,485	328	103.2%
	計	12,579	12,934	355	102.8%

(5)平成26年度 旅客営業成績 駅取扱収入ベスト20

H26 順位	前年 比較	駅 名	年間成績 (百万円)	前年度比 (%)	一日平均 (千円)
1	1 →	博 多	29,202	105.0	80,007
2	2 →	鹿 児 島 中 央	12,690	104.8	34,768
3	3 →	熊 本	9,621	104.6	26,361
4	4 →	小 倉	7,596	99.5	20,813
5	5 →	大 分	5,190	102.8	14,219
6	6 →	長 崎	3,905	102.6	10,700
7	7 →	佐 賀	3,616	98.9	9,908
8	8 →	久 留 米	3,493	105.6	9,571
9	9 →	折 尾	2,569	97.7	7,039
10	10 →	黒 崎	2,562	98.3	7,021
11	11 →	川 内	2,438	99.9	6,680
12	12 →	中 津	2,026	101.1	5,552
13	13 →	佐 世 保	2,019	104.9	5,533
14	17 ↑	別 府	1,800	101.3	4,932
15	14 ↓	宮 崎	1,800	95.3	4,932
16	18 ↑	諫 早	1,785	102.0	4,892
17	16 ↓	行 橋	1,762	97.4	4,828
18	15 ↓	赤 間	1,757	93.9	4,815
19	19 →	新 八 代	1,743	101.4	4,777
20	20 →	出 水	1,666	98.7	4,566

記載金額につきましては、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。ただし、金額以外の数字につきましては、表示単位未満を四捨五入して表示しております。